

No.15  
2017年(平成29年)/8月発行

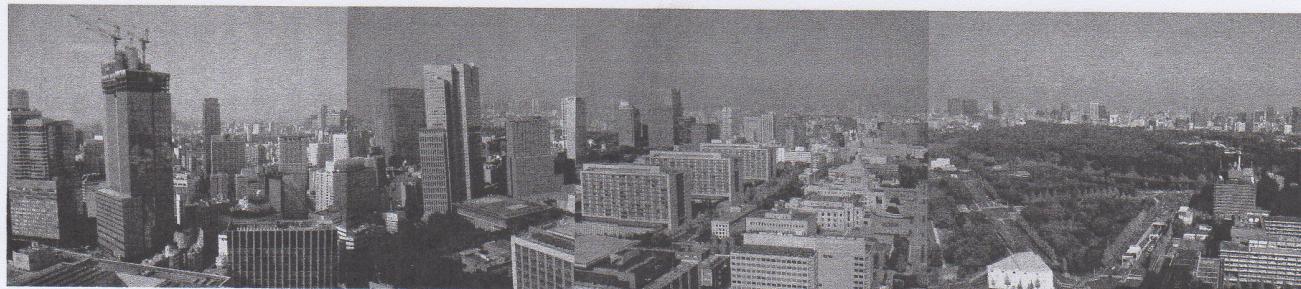
# 東京鰐陵

Tokyo Gakuryo

HP●http://www.gakuryou.com/

発行・東京鰐陵会(石巻高等学校同窓会東京支部)  
会長 木村貴則  
発行所・東京都荒川区町屋7-19-5-312  
早川誠方 東京鰐陵会事務所  
TEL & FAX(03)3809-0848  
編集・東京鰐陵会編集委員会

振込み口座・郵便振替口座番号 00180-4-350194  
加入者名 東京鰐陵会  
銀行口座 三井住友銀行 町屋支店  
普通 6950841 東京鰐陵会会計早川誠



## 第25回東京鰐陵会総会開催される

昨年11月13日(日)、総会は前年を上回る144名の参加者で大盛況の中、無事終了した。



東京鰐陵会・木村会長



皆さん「こんにちは」。会長の33回生の木村貴則です。本日はご参加頂きまして有難うございます。又日頃は会の運営にご指導ご鞭撻を賜りまして有難うございます。この場を借りて御礼申し上げます。

今日の総会には、鰐陵同窓会本部から青木利光会長、須田徹事務局長、須間の小松校長先生にお出で頂きました。石巻を朝早くからの移動でお疲れ様でした。後ほど懇親会の時に改めてご紹介を致しましてご挨拶をいただきます。

さて、2011年3月11日の東日本大震災から5年8力

月を経過しました。石巻地区的復興の進展に関しては等しく関心の有るところです。今年は8月の同窓会総会に統一9月、10月と都合3回石巻を訪問しました。市内や近郊を見て回りまして復興再建が形を成してきたことを感じました。市立病院が市役所の隣に予定通りに完成し9月1日から診療を始めました。詳しくは、後ほど青木会長からお話をありますのでそちらに譲ります。

東京鰐陵会総会は、今年25回目の節目の開催となります。東京鰐陵会のHPに「年表」が出ていますのでご確認を頂けますが、1959年昭和34年5月28日に創立総会を私学会館で開催し、母校が火災で一部焼失した援助金募集中の目的で設立され今日に至っています。当時は会員数116名、出席者68名とあります。現在は登録の会員数1100名を数えまして、今回は144名の参加者を得てあります。会報紙「東京鰐陵」の第1号創刊は1989年、平成元年1月ですが、今年で14号の発行となります。

当初は企業や個人の広告料収入で大部分を賄つておりましたが、最近は総会の様子を会員にお伝えすることを主目

東京鰐陵会第25回総会・会長挨拶

“若手”の鰐陵生が参加しやすい雰囲気づくりを皆さんと考えたい

東京鰐陵会会長 木村貴則(33回生)

(次ページへ続く)

# 東京鰐陵

Tokyo Gakuryō



第1部総会風景

的としまして、広告の掲載に信費及び運営資金援助の名目で趣旨に賛同する皆様から便振込で運営資金を振込んで頂いて活動しております。今回も11月8日までに15ヶ月の方から383,500円の運営資金振込をいただいております。有難うございます。

そんな訳ですから、総会員皆のものとして有効に活用して貢って、総会と同期会を兼ねて開催することを提案しております。これに賛同してくれまして、今年は30回生33回生、34回生、37回生、39回生、40回生が総会案内状で同期会開催の案内状を添えて仲間を説つてくれています。当番幹事回生の40回生は24々

そんな訳ですから、総会は員皆のものとして有効に活用して貰つて、総会と同期会を兼ねて開催することを提案しております。これに賛同しております。これまで、今年は30回生回生、34回生、37回生、39回生、40回生が総会案内状にてお見えになります。これを誘ってくれています

の参加です。石巻からも10名が参加してくれています。手間を掛けずに毎年の同期会を開催出来ますので、その他の回生でも試みて見て下さい。

懇親会2時間の中に1時間の「歓談タイム」を設けてありますのでゆっくりご歓談いただきたいと思います。

当します。ご出席の10名の方に記念品を差し上げます。代表者にはご挨拶をお願いします。

貴おうと案内して  
しかし未だ反応は  
ません。気長に若  
やす努力は継けます  
様のお知り合いです  
案内状が届いてい  
は、HPから事務局  
る様にお誘いくださ  
に限らず、若手のひ  
るところ。<sup>（注）四番目の</sup>

おられます。方しくあり会員を増すので、皆木大総会がない方に局に連絡すさい。学生は速やかに行いまして、第一部演奏会を楽しく聞いて第一部見聞会を楽しめることを思ふ

決 ま さ か と  
3 2 1  
も歴史が有りまして会員数が  
最大の支部であります。今午  
の参加者は186名と資料に  
ありました。去年の総会で  
回生の会長が勇退しまして、  
回生の会長に代わっておりま  
す。平成11年に292名の參  
加者を得たのが最大で、そぞ  
後も250名を超える参加者が  
お先へござりますが、多くは

その後東松島支部の総会があります。震災後矢本支部と合併して開催することになり、本年で2回目になります。これは隔年開催です。隔年ですと2年間に1回顔を合わせる様になりますので、会員の交流の場として出来るだけ毎年開催が望ましいですねと話をされて質いました。最後はよ

の参加です。石巻からもうが参加してくれています。間を掛けずに毎年の同期会を開催出来ますので、その他の回生でも試みて見て下さる懇親会2時間の中に1時間「歓談タイム」を設けておりますのでゆっくりご歓談いただきたいと思います。

また一昨年からの新たな企画として『米寿・喜寿を迎られた会員で元気に対参加された方を紹介し、健康を祝し記念品を差し上げる』と企画は今回も行います。△米寿(88歳)を迎えるのは19回生ですが、ご出席のお原さんは一昨年に繰り上ぼうです。

貴おうと案内して  
しかし未だ反応は  
ません。気長に若  
やす努力は続けます  
様のお知り合いです  
案内状が届いてい  
は、H.Pから事務  
る様にお誘いくだな  
に限らず、若手の鰐味  
ることで若手の鰐味時  
しやすい雰囲気を確  
とが出来ないかと考  
す。学術活動、文芸  
会貢献活動等で鰐味時  
度を上げた活動によ

さかまつりの参加者は186名と資料によると、最も歴史が有りまして会員数が最大の支部であります。今午の回生の会長が勇退しまして、回生の会長に代わっておりなす。平成11年に292名の参加者を得たのが最大で、その後も50名を超える参加者が続いておりましたが、参加者が減ってきておりまして、機感を持つております。こちに対しても東京鰐陵会は、昨年も今年も前年度を超える参加者が有りまして、大変良い傾向であると思っております。仙台の次は、東京が11月の第2日曜日の11月8日、その次は11月の第4金曜日に市役所で鰐陵会の総会がありました。市役所支部は雰囲気が他と違

その後東松島支部の総会があります。震災後矢本支部と合併して開催することになります。本年で2回目になります。こは隔年開催です。隔年ですと2年間に1回顔を合わせる様になりますので、会員の交流の場として出来るだけ毎年開催が望ましいですねと話をさせて貰いました。最後は河南鰐陵会で、27回生の元校長先生が支部長です。北村のお寺で、川村さんの話を聞きました。各地区で工夫を凝らして総会を開催していることが分かります。非常に気掛かりなのは、総会の出席率が悪いところは会費の納入率が悪いという事です。58回生から72回生の納入率が悪いので対策を考えたいと思っています。

ぜひ、会報誌『鰐陵』を愛読して頂きたい

鰐陵同窓會會

青木利光  
（43回生）



第七輯 陸同窓會合集

皆さんこんにちは。43回生の青木と申します。昨年石巻の同窓会総会で会長を仰せつかりました。本日は、この様に素晴らしい環境の良い中で総会が開催されますことをお祝い申し上げます。

先程の木村会長の挨拶で、石巻の復興の様子は後ほど青木会長からとの話でしたが、震災の年の秋の総会の時に会長の代理で出席し副会長としての挨拶では、事細かに震災の状況をお話致しまして、昨年はその後の復興の様子をお話する様に仕入れて来ましたが、木村会長さんが詳しく石巻のことを話されまして、私の方からは話すことが無くなつて話すのをやめました。今年は準備不足ですが、本年は準備不足ですが

石巻の様子を簡単に触れます  
と、ご存知の方も多いと思い  
ますが、今年になつて石巻の  
街中は恵まれていて、災  
害公営住宅が多く出来上がり  
て参りました。中央一丁目や  
元市役所跡地が完成しまし  
て、最後に工事に着手した南  
浜町の災害公営住宅が間もなく  
完成する状況です。そうす  
ると、仮設住宅に居る人達が  
移つて来て賑わいを取り戻す  
ことになるかと思います。  
昨年から今年に掛けて、会  
長一年生として総会の開催され  
ました全ての支部にお邪魔さ  
せて貰いました。8月後半には仙台鶴陵会総会が開催されま  
した。ここは終戦直後に支  
部が出来ております。

皆さんこんにちは。43回生の青木と申します。昨年石巻の同窓会総会で会長を仰せつかりました。  
本日は、この様に素晴らしい環境の良い中で総会が開催されますことをお祝い申し上げます。  
先程の木村会長の挨拶で、石巻の復興の様子は後ほど青木会長からとの話でした  
が、震災の年の秋の総会の時

A black and white photograph of Wang Qishan, a man with glasses and a suit, speaking at a podium with a microphone.

所支部の皆さんには頑張つて貢いたいと思います。

6月の第3土曜日は関西五部総会で、道頓堀ホテルで雪開気良く開催されます。6月後半は、松島支部、東海館（名古屋）会の総会に出席しました。これは少人数で一つのテーブルを囲んで家族的な楽しい雰囲気です。

生が24名の参加と頗もしい限りあります。鰐陵同窓会本部の運営は厳しいものがありますが、同窓会費を払って会報誌『鰐陵』を隅から隅まで見て貰いたいと思います。色々な事が分かります。

あります。唯一の職域の支部でありますし、私より年上は魚山市長（33回生）しか居りません。ただ今の石巻市は、平成11年に6市町が合併してしまって対象とする地域が物凄く大きくなりまして、河北町、河南町など市内の支部になりますた。その後平成23年に大震災があり大変なことになりますた。まだまだ復興作業は大変な状況が続きますから、市役所

今年の3月に88回生が卒業しまして、卒業生の総数は22, 278名となりました。38回生が卒業しました時は308名居りまして卒業生の総数は7, 754名でした。50年間で14, 524名卒業生が増えました。その割には、20回生、30回生が会の運営を支えてきています。東京鰐陵会は昨年は38回生が24名、今年は40回

# 東京鰐陵

Tokyo Gakuryō

が若干多い程度で、皆さんが居られた時は大分雰囲気が違うと思います。しかし女子が入つても伝統的な行事はそのまま行われております。応援の練習も4月に始まりますが、実は女子の指導の方か

宮城県では来年全国総合立化祭が開かれます。全国から何万人という人が集まることになります。

本日は総会にお招きをいたしましたが、大変ありがとうございました。盛大な総会の開催で大変おめでとうございました。

子供達は文武両道でしつかり頑張っています

宮城県石巻高等学校校長 小松 敦



小松校長先生

米寿・喜寿を迎えた参加者に健康を祝福し、記念品を贈呈



めでたく喜春を迎えた30回生の10名



## 「喜寿を迎えて」

木村長人(30回生)

東京鰐陵会の総会出席者  
員名簿で我々30回生の記載位置  
位が相対的に上がつてゆく  
とを意識していましたが、(一  
いに「喜寿」77歳を迎える

今の私どもがあ  
てかみしめ嘗て  
な気持ちで感謝  
いるところです  
世の中の出来

ることを改め  
ない程の謙虚  
の念に浸つて

れないような史上最高値を記録したことが至近の事のように記憶に残っています。我々が49歳の頃です。しかし翌年から株価は下落に転じバブル

島改造ブームが始まりました。一方石油危機(昭和48年)による混乱もありました。当時我々は30歳前半で正に働き盛り、それぞれの立場で実際に活躍していた頃です。その後も東京デイズリーランド開園(昭和58年)、国鉄の民営化(昭和62年)、瀬戸大橋開通(昭和63年)、消費税率スタート(平成元年)など、の出来ごとがあり、平成元年12月1日経平均株価が3815円という今では信じじ

そんな思いを抱きながら仲間10名は総会のあつた虎ノ門から歩いて2次会を予定していた新橋駅近くの中華料理店に向かいました。途中参加が1名あり11名で店自慢の紹興酒を味わいながらそれぞれの身体の調子やら孫の話などを披露しあつて楽しいひと時を過ごし、近いうちにまた集まろうと声掛け合つて解散となりました。これから日々何事にも健康第一を旨として次の節目「傘寿」を元気に迎えたいと願う次第です。



# 東京鰐陵

Tokyo Gakuryo



40回生



34回生



26~27回生



41~43回生



36~37回生



28~29回生



44~48回生



37回生



30回生



50~75回生



38回生



32~33回生

躍を期待させるものでした。次は若手会員からの近況紹介。「75回生の木村祐介君、73回生の佐藤大和君」です。二人とも元気溌剌とした挨拶で多くの先輩から激励を受けました。若手のこれから活動とともに先輩諸氏との交流が深まる事を願うひと時となりました。

よいよ乾杯です。本日出席会員の最長老・菅原潔氏(19回生)のご挨拶と乾杯の発声で懇親の場がスタートしました。そして「米寿・喜寿」のお祝いです。今年は米寿の該当者はおりませんでしたが、喜寿はご出席の10名の30回生が祝福されました。全員の自己紹介の後で代表の木村長人氏より挨拶があり、木村会長からは記念品を各自に贈呈され改めて益々の長寿と健康を祈念する拍手が会場で沸き上りました。ここからは1時間の「ご歓談タイム」です。テーブル別に同期生、出身中学校、部活動の先輩・後輩等と思い思いにそこここでの語らいの輪ができていました。各テーブルにはご提供頂いた「白謙蒲鉾」と会で購入した「一ノ蔵」の新酒しばりたてが振る舞われ美味しい味を堪能しながらの歓談で最高潮に盛り上りました。

小生は初めて運営委員会メンバーとして総会の準備に加わりました。大半が先輩の方々による企画でしたが、そのフットワークの良さと团结には目を見張るものがありました。これからは更に多くの若手・女性にも加わって貢献する集まりとなりました。

今回の総会は東京鰐陵会の一層の発展が期待できる事を感じさせる集まりとなりました。ご参加下さいました会員の皆様に心より感謝申し上げます。有難うございました。

東京で年2回の同期会を開催し、在京では当日欠席が3名居り合計21名となりました。それでも回生別で最多の40回生で石巻から10名が参加者となりました。従来は

懇親会も終盤になり当番回生の挨拶となりました。今回は40回生で石巻から10名が参加し、在京では当日欠席が3名居り合計21名となりました。それでも回生別で最多の40回生で石巻から10名が参

加し、在京では当日欠席が3名居り合計21名となりました。今回は40回生で石巻から10名が参加し、在京では当日欠席が3名居り合計21名となりました。今回

の語らいの輪ができていまし

た。各テーブルにはご提供頂いた「白謙蒲鉾」と会で購入した「一ノ蔵」の新酒しばりたてが振る舞われ美味しい味を堪能しながらの歓談で最高潮に盛り上りました。

小生は初めて運営委員会メンバーとして総会の準備に加わりました。大半が先輩の方々による企画でしたが、そのフットワークの良さと团结には目を見張るものがありました。これからは更に多くの若手・女性にも加わって貢献する集まりとなりました。

今回の総会は東京鰐陵会の一層の発展が期待できる事を感じさせる集まりとなりました。ご参加下さいました会員の皆様に心より感謝申し上げます。有難うございました。





い中で、地元で自営業を営んでいる人の苦労話も参考になる。懇親の場が盛り上がりがったところで何と阿部泰雄君が「皿回し」の芸当をやつてのけた。弁護士業で忙しいのにいつ修得したのだろう。「うまくいたら100円でもワソコインでも」と言っていたが。次に阿部盛行君が「鰐陵のきみまる」よろしく扇子片手の小話がこれまた面白い。どこからネタを仕入れたものか。原稿を見ずに10分以上もしゃべるんだから。

会場の「華の湯」の若女将は佐藤孝一君の娘ということです、非常に格安の予算で3次会まで楽しめる勿体ない位の特權で健康の証をお互いに確認しつつ、若かりし学生時代の思い出を先生や先輩後輩を肴にして大いに楽しみ、地元の酒や料理に舌鼓を打つ絶好の機会である。

次回は何年後になるかわからぬが、存命の先生方も招待すればさらに話が弾むだろう。



「古希の会」に集まった「鰐陵三八会」のメンバー

## 東京湊中学校同窓会 東京支部が設立されました

境田憲男(37回生)



盛会だった「第1回東京湊中会総会」

## 第1回東京鰐陵会オープン ゴルフコンペ開催される

幹事 千葉保宗(34回生)



参加者一同: キングスコース・アウト1番のスタート前の元気な写真

い中で、地元で自営業を営んでいる人の苦労話も参考になる。懇親の場が盛り上がりがったところで何と阿部泰雄君が「皿回し」の芸当をやつてのけた。弁護士業で忙しいのにいつ修得したのだろう。「うまくいたら100円でもワソコインでも」と言っていたが。次に阿部盛行君が「鰐陵のきみまる」よろしく扇子片手の小話がこれまた面白い。どこからネタを仕入れたものか。原稿を見ずに10分以上もしゃべるんだから。

会場の「華の湯」の若女将は佐藤孝一君の娘ということです、非常に格安の予算で3次

会まで楽しめる勿体ない位の特權で健康の証をお互いに確

認しつつ、若かりし学生時代

の思い出を先生や先輩後輩を

肴にして大いに楽しみ、地元

の酒や料理に舌鼓を打つ絶好

の機会である。

次回は何年後になるかわから

ぬが、存命の先生方も招

待すればさらに話が弾むだろ

う。

たしておりました湊中出身者

たしました。

間にも東京支部設立の機運が

ありました。

当社まで何人の参加者が来

ていただけるのか発起人一同

高まり、石巻高校、石巻好文

館高校、石巻商業高校出身者

有志が集まり、湊中同窓会東

京支部の設立を目指し、よう

く昨年2016年6月11日

にホテルニューオータ

ン(土)に開催されました。

この会に漕ぎつける事が出来ま

たしました。

この会に漕ぎつける事が出来ま

</

★クローズアップ★いま躍動する「若手」

「ではどうするか」「なにができるか」  
被災後の農業再興に向けて



國立研究開發法人  
農業・食品産業技術総合研究機構  
中央農業研究センター 上級研究員

不動堂中学校卒業(現美里町)  
早稲田大学人間科学部卒業(第1期生)  
博士(東大・農学)

出生率は1・43だが、それが2・08まで回復しても、高齢化率は36・5%で人口も2010年の6割へ減少する。とはいえ推計はあくまで推計であり、こうした状況

がらも、定住人口の減少から「集落解散式」が行われたところもある。

を発表するだけではなく「で

「グッドパートナー無敵の女護士」、フジテレビ「大貧乏」など数多くの人気ドラマの今話の法律監修も手掛けている。テレビ朝日「緊急取調室

し、今後の芸能・メディア業界を変える活動をしている。今後は、行政や企業を巻き込みながら活動する予定である。

飯坂正弘(59回生)

とすればどんな施策が考えられるのか、そこが至近の課題であり、三陸沿岸市町村にも共通した課題でもある。

「進取独創 自ら進運を開拓すべし」を胸に

佐藤大和(73回生)

農業の担い手をどう確保していくか、地域農業の担い手として育成していく定着させていくのかを中心とする課題としている。そのなかで調査対象地のひとつを仙台市荒浜地区に構えた、理由は、津波により甚大な被害を受けたあと、主に水田作を中心に地域農業の再編がすんでいる地区であることと、農業法人等により、大規模な耕作経営が模索されている地区であるということである。

また、単に作業条件だけではなく、震災からの復興という観点は外したことである、というのが私個人の本音である。

私は「レイ法律事務所」という法律事務所(東京都)を立ち上げ、その法律事務所の代表弁護士(経営者)をしている。2017年4月現在弁護士は私を含め8人所属しており、弊所では、エンターテインメント・芸能・ライブ、知的財産分野、個人・企業のインターネットの風評・中傷被害トラブル、生徒の退学や事故、いじめ問題といった学校トラブル、夫婦や相続・介護などの家事トラブル、企業法務などをを中心に幅広い業務を行っている。国内の法律事務所では、TOP5%以内に入る事務所規模である。

私は、上記のことより、法律事務所の経営者や弁護士の側面もあるが、お昼に放送しているフジテレビ「バイキング」の月曜日レギュラーコーナー「NEWSな2人」などに出演しておらず、その他にもNHK Eテレ「Rの法則」など、TOKYO FM 高橋みなみの「これから、何をする?」などのラジオ出演、「週刊女性」など性セブンの雑誌、毎日新聞、スポーツ報知などの新聞掲載など、紙などの活動させて頂いている。たゞ、テレビ朝日「緊急取調室」で、ディア弁護士としても幅広く活動させて頂いている。

法  
の  
が  
れ、重版もされている。また  
小説「二階堂弁護士は今日を  
仕事がない」（マイナビ出版）  
の原作・共著もしており、小  
説のほうはドラマ化に向けて  
企画も進行している。今年5  
月1日には、働き方改革が叫  
ばれている今の世に対応し  
て、新しい働き方を提倡する  
「超柔軟仕事術 ラクに早く最高  
の結果を出す「新しい働き  
方」（水王舎）を出版予定  
である。  
そのほかにも、「エンタメ  
×法教育」「コムニケーション  
シヨン×法律」をモットーと  
し、全国の行政、企業や教養

「ELBS Entertainment（エルビスエンターテインメント）」では、所属タレントである松本旭平（まつもとあきひら）が、わいび座「ジバンダ青春記～慶長遺伏使節団出帆～」記の「慶長遺伏使節団」となり、「石巻の名ものがき若者」を演じている。この物語は、その慶長の大津波後の石巻が舞台であり、巨大な自然災害に遭遇し、深く傷つきながらもそこから立ち上がり、未だ見ぬ新世界を目指す、若者の青春物語である。こちらも是非ともご覧になつて頂きたく。

由来は、津波により甚大な被害を受けたあと、主に水田作を中心に地域農業の再編がすんでいた地区でありのことと、農業法人等により、大規模な田作経営が模索されている地区であるということである。それでもなお、震災からの復興という視点は外したくなかったのである。

テインメント・芸能・ライブ、知的財産分野、個人・企業のインターネットの風評・中傷被害トラブル、生徒の退学や事故、じめ問題といった学校トラブル、夫婦や相続・介護などの家庭トラブル、企業法務などを中心に幅広い業務を行っている。国内の法律事務所では、TOP 5%に入る事務所規模もある。

Eテレ「Rの法則」、TBS「NEWSな2人」などに出演し、TOKYO FM高橋みなみの「これから、何をする?」などのラジオ出演、性セブン」「週刊女性」など雑誌、毎日新聞、スポーツ紙などの新聞掲載など、ディア弁護士としても幅広く活動させて頂いている。また、テレビ朝日「緊急取調室

月1日には、働き方改革が叫ばれている今の世の中に對し、新しい働き方を提倡する『超業事仕事術』で早く最高の結果を出す「新しい働き方』(水玉舎)を出版した。年内にはさらに数冊出版予定である。

そのほかにも、「エンタメ×法教育」、「コミュニケーション×法律」をモットーして、全国の行政・企業や教育機関でセミナー・講演会も精

ら、一つに活動を絞った方が  
こちらも是非ともご覧になつ  
て頂きたい。

以上のように、諸先輩方か  
す、若者の青春物語である。  
この物語は、その慶長の大津波  
の主演となり、「石巻の名も  
なき若者」を演じている。この  
物語は、その慶長の大津波  
後の石巻が舞台であり、巨大  
な自然災害に遭遇し、深く傷  
つきながらもそこから立ち上  
がり、未だ見ぬ新世界を目指  
す、若者の青春物語である。

記「慶長遣欧使節団出帆」



活躍する若手弁護士:佐藤大和氏(73回生)

に、全国の行政、企業や教会も機関でセミナー・講演会も力的に行つてゐる。特に、<sup>主導</sup> 演会では、タレントやアイドルたちと協力しながら行つており、「楽しみながら学べる」と大好評である。

以上のように、諸先輩方が  
ら、一つに活動を絞つ方が  
良いと、お叱りを受けそうな  
ほど、幅広く活動させて頂い  
ており、最近では、ニューヨー  
クタイムズ、スウェーデンの  
新聞社など海外からも取材も  
受けるマルチ弁護士として活  
躍させて頂いている。今後も  
「進取独創自ら進運を開拓す  
べし」を胸に、自分しかでき  
ない活動をしていきたいと  
思っています。

## 短信

総会欠席者からの近況報告

■14回生(22回生)

伏見和郎(14回生)

体調をくずし、入院中です。

安住重一(20回生)

健康上(特に歩行困難なり)来年は米寿なのでは是非出席したいと思っていました。

村井昭郎(20回生)

夏バテと風邪のため半月程、床につきました。持病の心臓病もマニアアでもう少し生きられそうです。

川村長一(22回生)

最近どうも以前のような元気なく激しく体調が変化する場合があり会合への出席は控えて居ります。皆様にご迷惑をお掛けすると申し訳ないので参加は遠慮させて頂きます。ご盛会を祈りました。皆様に宜しくお伝え下さい。

木村隆吉(22回生)

体力の衰え基だしく、遠出は困難となりました。皆様に宜しくお伝え下さい。

鈴木善治(22回生)

このところ膝痛のため、歩行難儀しています。残念ながら欠席します。

吉田正文(22回生)

所用あり欠席します。仕事、ゴルフ、酒盛を楽しんでいます。本年6月26日22回生、米寿の会(縁起の)が石巻であります、日帰りで参加。出席者は68名中僅か22名でした。2年後卒寿の会が待たれています。

■23回生(24回生)

荒川竹雄(23回生)

年令相応の老いを痛感しながら何とか恙無く過ごしております。所用あり欠席しますが、ご盛会を祈念しております。

亀山兵吉(23回生)

やや行動の自由度は減少しつつも「生きている限り青春だ!!」の気概だけは持ち続けています。共に頑張ろう!!

田代善郎(23回生)

当方、年令相応に足腰弱くなりました、がカラ元気を出し務めの社会とは、触れるよう歩いております。御会の主

流は後輩諸氏と心得え、その活躍を見守っています。

千葉博義(23回生)

加齢に伴い、体力・元気と共に衰えてきましたが、やることを減らし、時間をかけて、何とか現状維持の生活をして

■24回生(25回生)

野中浩(23回生)

相変わらず、馬齢を重ねておられます。

芦原潤(24回生)

今は亡き友の事ばかり思い出して居ります。淋しく切ないみんなみなないが、もう少し生きられそうです。

■25回生(27回生)

青沼義信(25回生)

2013年胃ガン全摘出、あと半年で

います。

守谷栄(23回生)

体は健康ですが、約20年前の脳出血のため未だ車椅子の生活です。現在リハビリ中です。元気になつたら出席します。

吉田良雄(24回生)

今は亡き友の事ばかり思い出して居ります。淋しく切ないみんなみなないが、もう少し生きられそうです。

村井昭郎(24回生)

最近どうも以前のような元気なく激しく体調が変化する場合があり会合への出席は控えて居ります。皆様にご迷惑をお掛けすると申し訳ないので参加は遠慮させて頂きます。ご盛会を祈りました。皆様に宜しくお伝え下さい。

木村隆吉(22回生)

体力の衰え基だしく、遠出は困難となりました。皆様に宜しくお伝え下さい。

鈴木善治(22回生)

このところ膝痛のため、歩行難儀しています。残念ながら欠席します。

吉田正文(22回生)

所用あり欠席します。仕事、ゴルフ、酒盛を楽しんでいます。本年6月26日22回生、米寿の会(縁起の)が石巻であります、日帰りで参加。出席者は68名中僅か22名でした。2年後卒寿の会が待たれています。

■26回生(27回生)

野中浩(23回生)

最近どうも以前のような元気なく激しく体調が変化する場合があり会合への出席は控えて居ります。皆様にご迷惑をお掛けすると申し訳ないので参加は遠慮させて頂きます。ご盛会を祈りました。皆様に宜しくお伝え下さい。

木村隆吉(22回生)

体力の衰え基だしく、遠出は困難となりました。皆様に宜しくお伝え下さい。

鈴木善治(22回生)

このところ膝痛のため、歩行難儀しています。残念ながら欠席します。

吉田正文(22回生)

所用あり欠席します。仕事、ゴルフ、酒盛を楽しんでいます。本年6月26日22回生、米寿の会(縁起の)が石巻であります、日帰りで参加。出席者は68名中僅か22名でした。2年後卒寿の会が待たれています。

■27回生(28回生)

荒川竹雄(23回生)

年令相応の老いを痛感しながら何とか恙無く過ごしております。所用あり欠席しますが、ご盛会を祈念しております。

亀山兵吉(23回生)

やや行動の自由度は減少しつつも「生きている限り青春だ!!」の気概だけは持ち続けています。共に頑張ろう!!

田代善郎(23回生)

当方、年令相応に足腰弱くなりました、がカラ元気を出し務めの社会とは、触れ合ふよう歩いております。御会の主

流は後輩諸氏と心得え、その活躍を見守っています。

千葉博義(23回生)

加齢に伴い、体力・元気と共に衰えてきましたが、やることを減らし、時間をかけて、何とか現状維持の生活をして

■28回生(29回生)

野中浩(23回生)

相変わらず、馬齢を重ねておられます。

芦原潤(24回生)

今は亡き友の事ばかり思い出して居ります。淋しく切ないみんなみなないが、もう少し生きられそうです。

■29回生(27回生)

青沼義信(25回生)

2013年胃ガン全摘出、あと半年で

境一成(29回生)

体調不良のため欠席させていただきました。

守谷栄(23回生)

相変わらず、馬齢を重ねておられます。

坂本武久(25回生)

体調優れず、残念ながら今回は欠席します。次回は是非出席を考えています。

佐々木俊文(25回生)

元気なままです。元気になつたら出席します。

美智子皇后さまが被災地を想つて説いた平成27年の和歌。

春風も沿ひて走らむ

この朝

女川駅を

始発車いでの

5年超。週一回の陶芸、週一回の麻雀

ボケ防止。

守屋晃治(29回生)

相変わらず、馬齢を重ねておられます。

庄司貞義(27回生)

相変わらず、馬齢を重ねておられます。

半澤正義(29回生)

相変わらず、馬齢を重ねておられます。

小島守夫(30回生)

相変わらず、馬齢を重ねておられます。

半澤正義(29回生)

相変わらず、馬齢を重ねておられます。

小島守夫(30回生)

相変わらず、馬齢を重ねておられます。

半澤正義(29回生)

相変わらず、馬齢を重ねておられます。

小島守夫(30回生)

相変わらず、馬齢を重ねておられます。

半澤正義(29回生)

相変わらず、馬齢を重ねておられます。

皇后陛下の御歌碑建立

体調不良のため欠席させていただきました。

半澤正義(29回生)

相変わらず、馬齢を重ねておられます。

坂本武久(25回生)

相変わらず、馬齢を重ねておられます。

佐々木俊文(25回生)

のところに

のため

(三宅記)



